

記者提供資料
2021年(令和3年)9月24日
消防局警防課 木村・三品・益田 電話 078-918-5943

「子どもと取組む介護予防プロジェクト」受講者1万人を突破

消防局では、平成26年度から市内小学校の高学年を対象に、家族が要介護状態にならないよう、救急隊員による介護予防授業を行っています。

「要介護状態になる人をひとりでも減らしたい。」救急隊員の思いから始まったこの授業は、開催から8年目を迎える今年度、受講者数が1万人を突破します。

この取組みで、子どもたちが学び、学んだことを大人や高齢者へ伝える・やさしい社会のなかで、みんなが安心して暮らせるまちづくりを今後も目指していきます。

記

(受講者1万人目が見込まれる授業について)

1 日時

令和3年9月30日(木) 午前9時40分から午前11時40分まで
(1時限の授業を45分間とし、前半2クラス実施し業間休み後に後半3クラスを実施予定。)

2 場所

明石市立大久保南小学校(明石市大久保町ゆりのき通3丁目1番地)
各教室

3 受講者について

4学年 5クラス 150人

4 授業内容について

新型コロナウイルス感染症への感染対策を講じながら、以下の項目を実施します。

①DVD鑑賞②脳卒中クイズ③半身麻痺体験④高齢者の骨折について⑤転倒危険箇所ディスカッション⑥まとめ

5 その他

- (1) 授業終了後に1万人受講を記念して代表者に認定書を渡します。
- (2) 新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては急遽中止する場合があります。

以上